



# グループホーム 井口・楽々苑新聞

発行年月日 2025年2月15日



暦の上では春とはいえ、まだまだ寒さが厳しい日々が続いておりますが、いかがお過ごしでしょうか？ 如月は旧暦で2月を指し、寒さの中にも春の兆しが見え始める頃とされています。梅の蕾も徐々に膨らみ、自然の移ろいを感じながら、心も暖かくなることでしょう。とはいえ、まだ寒い日が続きますのでご家族の皆様もお身体に気をつけてお過ごしください。



## 新 春

元日に、グループホーム施設内に「井口神社」を設置し、ご利用者の皆様には初詣を体験していただきました。今年も平穏な日々と皆様の健康を祈りながら、新たな一年の始まりを共にお祝いしました。



## Happy Birthday



新年が明けた1月、3名のご利用者様のお誕生日をお祝いしました。皆様の笑顔が溢れる温かいひとときとなり、皆様にも素敵な思い出となったことと思います。職員一同、これからも利用者様一人ひとりの特別な日を大切に、心を込めてお祝いを続けてまいります。



## 節分

2025/2/2に節分行事を行いました。

鬼のお面をかぶり、童心に戻って『鬼は外!!』と叫びながら、職員が扮する鬼に豆を投げて退治しました。鬼が鬼に豆を投げるといふ不思議な光景ですが、皆さん楽しんでいただけました。

